




甲状腺腫瘍の手術を受けられる方へ

お名前 @PATIENTNAME 様

<患者用クリニカルパス>

年 月 日
本人・家族

| 月日 | 入院日 | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) |
|-----------------------------------|---|---|--|
| 経過 | 達成目標 | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) |
| 達成目標 | 手術に同意している 手術の準備が完了している 手術に対する不安が表出できる | 安全に手術を受けることができる 手術に対する不安が最小限になる | 疼痛が軽減できる 異常(出血、息苦しさ、手のしびれなど)が早期発見され対処される |
| 治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査 リハビリ | いつも飲んでいる薬のある方は、その薬を 教えてください 引き続き飲むもの、やめてほしいものを医師に確認します もし、眠れない・便秘している・気分が悪い などございましたら、いつでも相談して 下さい。 21:00に胃薬を内服していただきます。内服しない場合 あります。  | 手術は : : からです。 手術が8:45着出棟以外の患者様は手術前に点滴をします ので、それまでに手術着に着替えて下さい。手術着は 看護師がお持ちします。パジャマのズボンはそのままで 結構です。必要時、弾性ストッキングをはきます。身に付 けている物で取り外せる物は全てはずして下さい。(義 歯・時計・指輪・ネックレスなど)手術室へは看護師と一緒 に歩いて行きます。内服は医師の指示に従ってください。 薬は飲めません。 (朝の薬を飲むようにいわれた方は飲みましょう) | 集中治療室へ入室しない場合、手術が終わりましたら ベッドでお迎えに行きます。点滴をしていますが、翌朝ま で続きます。 手術後、点滴の横から化膿止めの注射をします。酸 素吸入をします。心電図モニターを付けます。(医師の 指示で終了します。) 手術後、痛みが強い場合は痛み止めの坐薬を使いま す。 創部に細い管が入っています。 創部に保護テープを貼ってきます。  |
| 活動・安静度 | 制限はありません。 | | 医師の指示があるまでベッド上安静です。 |
| 食事 | 普通食または糖尿病・高血圧などある方は治療食 となります。 | 本日は欠食となります。食事と水分を止める時間は医師 の指示に従ってください。 | 医師より水分許可があればお知らせします。 |
| 清潔 | シャワー浴できます。爪が伸びている方はお切り下さ い。髭が長い方は剃って下さい。 | 点滴が始まるまでにシャワーをすませておきましょう。手術当日のシャワー時間は看護師よりお伝えし ます。(男性は髭を剃ってください) | |
| 排泄 | | 点滴が始まるまでにトイレをすませておきましょう。 | おしっこの管が入っていなければ尿器でおしっこをとり |
| 患者様・ご家族 への説明 栄養指導 服薬指導 | 外来の耳鼻科診察にて、医師より診察と手術について説 明があります。麻酔科の医師から診察と説明がありま す。麻酔科医師の指示のもと、絶飲食の時間が決まりま すので、お知らせします。手術に必要な物(前あきパジャ マ、バスタオル)をご用意下さい。必要時弾性ストッキング の準備を行います。集中治療室についてはパンフレットに 術後、集中治療室へ入室します。和式の寝間着1枚、フェ イスタオル2枚、バスタオル2枚、ティッシュ1箱、薬のみor コップ1個、歯ブラシセット、履物、箸などを準備して下さ い。(入院セット利用の方は準備不要です)その他、眼鏡 など日常生活に必要な物あれば準備して下さい。すべて に名前の記載をして下さい。 | 毎日、病棟または外来の耳鼻科診察にて耳鼻科診察が あります。(土日・祝日もあります) 順番にお呼びしますので、できる限りお部屋でお待ち下さい。 診察は入院された日から退院される日まで毎日あります。 家族の方は、手術室へお送りした後、集中治療室へご案 内します。準備物もお持ちください。 | 手術後、集中治療室に入室します(入室しない場合も あります)  |

病名、入院期間などは現時点で考えられるものであり、治療・検査を進めるにしたがって変わることがあります。

市立四日市病院 耳鼻科

甲状腺腫瘍の手術を受けられる方へ No. 2

| 月日 | ／ | ／ | ／ | ／ |
|-----------------------------------|--|---|---|---|
| 経過 | 手術後1日目 | 手術後2・3日目 | 手術後4・5日目 | 手術後6・7日目 |
| 達成目標 | 痛みが軽減できる 異常(出血、呼吸苦、手のしびれ等)がなく、食事が摂取できる | 痛みが軽減できる 出血がみられない 普通食が半分以上摂取できる | 痛みが軽減できる 出血がみられない | 出血がみられない 37.5℃以上の発熱がみられない 退院指導が理解できる |
| 治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査 リハビリ | 術後1日目に集中治療室からベッドで病棟へ帰室します。 朝食が半分以上食べれて、朝の診察結果で医師の許可があれば点滴が抜けます。(食べられなかったら点滴は続きます) 朝化膿止めの点滴をします。 朝、採血があります。 採血の結果でカルシウム剤・ビタミンがあります。 また、甲状腺ホルモンの薬を飲む場合があります。 内服する場合は、看護師から説明してからお渡します。 | 診察の結果で、創の管が抜けます。 診察結果、創に貼ってあるテープがとれます。 | | 退院の許可がでます。 退院の前日に、退院後の注意事項を説明します。 |
| 活動・安静度 | 朝6時頃に検温します。医師の指示で異常がなければ歩くことができます | 制限ありません。 | | |
| 食事 | 朝から、全粥軟菜の食事がつきます。 | ご希望により食事のかたさをかえることができます。 いつでもご相談下さい。 |  |  |
| 清潔 | シャワーはできません。体を拭くタオルを配りますので、体をお拭き下さい。 | 創の管が抜け、医師より許可があればシャワーが出来ます。創のテープは濡れても大丈夫です。 | | |
| 患者様・ご家族への説明 栄養指導 服薬指導 | 診察後やシャワー・入浴後にテープがはがれたり、ぬれたりした場合はいつでもお知らせ下さい。 テープかぶれをおこす方もみえますので、かゆみを感じたら看護師に伝えるようにして下さい。テープの種類を変えます。 手術の影響で、指先や口のまわりがしびれる・飲み込みにくい・声がかすれることがあります。看護師にお知らせ下さい。 傷を守るためにも、頭を後ろにそらせたり、首をのばさないようにしましょう。 | | | |